

考查項目別運用表

[記入方法] 該当が の項目は該当に1を入れることを原則とし、 の項目は該当する場合のみ1を入れるものとする。

(共通・監督員用)

考查項目	細別	該当	評価	a	b	c	d	e
				優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。
1. 施工体制	. 施工体制一般			「評価対象項目」 作業の分担の範囲が、下請業者を含め、書面に明確に記載されている。 品質管理体制が、書面に適切に記載されている。 安全管理体制が、書面に適切に記載されている。 現場の施工体制（品質管理、安全管理を含む）が、書面と一致している。 工事規模に応じた人員、機械配置がなされ施工している。 工事加の登録が、工事監督員の確認を受けた上で、契約後10日以内に行われている。（5百万円以上） 建設業許可標、施工体系図、工事標識等、法令その他必要な標識を公衆の見やすい場所に掲示されている。 建設業退職金共済制度（建退共）の趣旨を下請業者等に説明すると共に、証紙の購入が適切に行われ、配布が受払簿等により適切に把握されている。 元請業者が、下請業者の施工結果を十分に検査している。 現場における施工体制に対し、本支店等による十分な支援体制を整え実施している。 「施工プロット」のチェックリストのうち、施工体制一般について指示事項がない。 または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 その他（理由： ） 該当項目の内達成項目が90%以上・・・・・・・・・・ a 該当項目の内達成項目が80%以上～90%未満・・・・ b 該当項目の内達成項目が60%以上～80%未満・・・・ c 該当項目の内達成項目が60%未満・・・・・・・・・・ d 評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。			評価 施工体制一般に関して、工事監督員から文書による改善指示を行った。 上記該当事項があれば ...・d	評価 施工体制一般に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記該当事項があれば ...・e
		評価率						
		評定						
		点数						

考查項目別運用表

[記入方法] 該当が の項目は該当に1を入れることを原則とし、 の項目は該当する場合のみ1を入れるものとする。

(共通・監督員用)

考查項目	細別	該当	評価	a	b	c	d	e		
				優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。		
1. 施工体制	. 配置技術者 (現場代理人等)			「評価対象項目」 現場代理人として、工事全体の把握ができています。 現場代理人として、工事監督員への報告、協議等を書面で行っている。 契約書、設計図書等を理解し、現場に反映して工事を行っている。 工事請負契約約款第18条(条件変更等)第1項(以下、「契約約款第18条」という。)に基づく設計図書の照査を行っている。 書類及び資料が適切に整理されている。 作業環境、気象、地質条件等の把握及び対応に努めている。 工事に必要な専門技術者を選任し、配置している。 作業に必要な作業主任者を選任し、配置している。 主任(監理)技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めている。 施工体制、施行状況を把握し、下請け、部下等をよく指導している。 施工等に伴う提案又は工夫をもって工事を進めている。 「施工プロット」のチェックリストのうち、配置技術者について指示事項がない。または指摘事項に対する改善が速やかに実施されている。 その他(理由:)			評価	配置技術者に関して、工事監督員から文書による改善指示を行った。 上記該当事項があれば...・d	評価	配置技術者に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記該当事項があれば...・e
				該当項目の内達成項目が90%以上..... a						
				該当項目の内達成項目が80%以上～90%未満... b						
		該当項目の内達成項目が60%以上～80%未満... c								
	評価率	該当項目の内達成項目が60%未満..... d								
	評定									
	点数	評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。								

考查項目別運用表

[記入方法] 該当が の項目は該当に1を入れることを原則とし、 の項目は該当する場合のみ1を入れるものとする。

(共通 ・ 監督員用)

考查項目	細別	該当	評価	a	b	c	d	e	
				優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。	
1. 施工状況	. 工程管理			「評価対象項目」 実施工程表が工事着手前に提出され、関連工事との調整も適切に行っている。 現場での工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握している。 工程のフォローアップを実施し、請負者の責により関連工事及び入居官署等に対し、影響を及ぼす工程の遅れがない。 現場または施工条件の変更への対応が積極的で、処理が早い。 工程に関する各種制約等があるにもかかわらず、工期内にムズに作業を行っている。 請負者の責による夜間や休日の作業がない。 休日・代休の確保を行っている。 近隣住民（入居官署等を含む）との調整を積極的に行い、円滑な工事進捗を行っている。 「施工プロセス」のチェックリストのうち、工程管理について指示事項がない。または指摘事項に対する改善が速やかに実施されている。 その他（理由： ） 該当項目の内達成項目が90%以上・・・ a 該当項目の内達成項目が80%以上～90%未満・・・ b 該当項目の内達成項目が60%以上～80%未満・・・ c 該当項目の内達成項目が60%未満・・・ d 評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。			評価	工程管理に関して、工事監督員から文書による改善指示を行った。 上記該当事項があれば・・・ d	評価 工程管理に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記該当事項があれば・・・ e
		評価率							
		評定							
		点数							

考查項目別運用表

[記入方法] 該当が の項目は該当に1を入れることを原則とし、 の項目は該当する場合のみ1を入れるものとする。

(共通・監督員用)

考查項目	細別	該当	評価	a	b	c	d		e						
				優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。		不適切である。						
2 . 施工状況	. 安全対策			「評価対象項目」 災害防止（工事安全）協議会等を設置し、1回/月以上活動し、記録が整備されている。 店社パ ^o トルを1回/月以上実施し、記録が整備されている。 各種安全パ ^o トルで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正指示している。 安全教育・安全訓練等を適時適切に実施し、記録が整備されている。 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録を整備している。 新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が反映され、記録が整備されている。 現場の各工程において適時適切に、安全管理の措置をしている。 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。 山留め等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 仮設工事において、設置完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 使用機械、工具等の点検整備等がなされ、十分に管理されている。 工事現場における保安設備等の設置・管理が適切であり、よく整備されている。 過積載防止に十分取り組んでいる。 「施工 ^o 点入」のチェックリストのうち、安全対策について指示事項がない。または指摘事項に対する改善が速やかに実施されている。 その他（理由： ） 該当項目の内達成項目が90%以上・・・ a 該当項目の内達成項目が80%以上～90%未満・・・ b 該当項目の内達成項目が60%以上～80%未満・・・ c 該当項目の内達成項目が60%未満・・・ d 評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。			評価	安全対策に関して、工事監督員から文書による改善指示を行った。 上記該当事項があれば・・・ d 安全対策に関して、法令遵守の措置内容に該当する場合。 上記該当事項があれば・・・ c	評価	安全対策に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記該当事項があれば・・・ e					
							評価率								
							評定								
		点数													

考查項目別運用表

[記入方法] 該当が の項目は該当に1を入れることを原則とし、 の項目は該当する場合のみ1を入れるものとする。

(共通 ・ 監督員用)

考查項目	細別	該当	評価	a	b	c	d	e			
				優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。			
3. 出来形及び 出来ばえ	. 出来形			「評価対象項目」 承諾図等が、設計図書を満足している。 施工図等が、設計図書を満足している。 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。 施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。 出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。 出来形の管理方法を工夫している。 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。 その他(理由:) 該当項目の内達成項目が90%以上..... a 該当項目の内達成項目が80%以上~90%未満..... b 該当項目の内達成項目が60%以上~80%未満..... c 該当項目の内達成項目が60%未満..... d 評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。			評価	出来形の管理に関して、 工事監督員から文書による 改善指示を行った。 上記該当事項があれば ...・d	評価	工事請負契約約款第17 条に基づき工事監督員 が改造請求を行った。	

1. 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事目的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。